

## 自殺「月初めに多い」

内閣府と厚生労働省は30日、2004年以降の自殺者の傾向や地域別データの分析結果を公表した。月曜日に自殺者が多いことはこれまで指摘されていたが、月初めも多いことなどが判明した。警察庁と厚労省の統計を基に分析。04～08年の日別の平均自殺者数は「3月1日」が138人で最

も多く、最少だった「12月30日」(55・2人)とは2・5倍の開きがあった。月初めは総じて自殺者数が多く、年末年始や土日祝日は少なかった。曜日別では、月曜が92・8人で最多、土曜が70・7人で最少だった。地域別では、東京

内閣府など分析 3月1日は12月30日の2.5倍

都は20～40代の被雇用者が多く、秋田県では50代や70代以上の自営業者が多いなどの傾向があった。

東京自殺防止センター(03・5286・9090、午後8時～午前6時、火曜は午後5時から)などの相談窓口は、NPO法人・自殺対策支援センター「ライフリンク」のサイト「ライフリンクDB」に掲載されている。